(19)日本国特許庁 (JP)

(12) 公表特許公報(A)

(11)特許出願公表番号 特表2003-506466 (P2003-506466A)

(43)公表日 平成15年2月18日(2003.2.18)

(51) Int.Cl. ⁷		識別記号		FΙ			<u>7</u>	-マコード(参考)
A 0 1 N	43/40	101		A 0 1 N	J 43/40		101C	4 C 0 5 0
							101D	4 C 0 5 5
							101F	4 C 0 6 3
	25/02				25/02			4H011
	25/04				25/04			
			審查請求	未請求	備審查請求	有	(全 55 頁)	最終頁に続く

(21) 出願番号 特願2001-516329(P2001-516329) (86) (22) 出願日 平成12年8月11日(2000.8.11) (85) 翻訳文提出日 平成14年2月15日(2002.2.15) (86) 国際出願番号 PCT/EP00/08269 (87) 国際公開番号 WO01/011966 (87) 国際公開日 平成13年2月22日(2001.2.22) (31) 優先権主張番号 9919588.5

(32)優先日 平成11年8月18日(1999, 8, 18)

(33)優先権主張国 イギリス (GB)

(71)出願人 アベンティス クロップサイエンス ゲゼ

ルシャフト ミット ペシュレンクテル

ハフツング

ドイツ連邦共和国デー-65929フランクフルト アム マイン、ブリュニングシュトラーセ50

(72)発明者 クツク,トレイシー

イギリス国、セント・オーバンズ・エイ・ エル・2・3・エス・エヌ、プリケツト・

ウツド、ラーチ・アベニユー・7

(74)代理人 弁理士 川口 義雄 (外4名)

最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 殺真菌剤

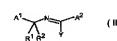
(57) 【要約】

殺植物病原性真菌剤としての一般式(I) 又は(II):

(化1]



(1)



(式中、各基及び置換基は明細書に定義する通りである)の化合物又はその塩の使用、これらを含有する病虫 害防除組成物、及びこれらを施用することを特徴とする 病虫害防除方法。